


【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	千葉市家庭教育支援チーム (呼称: こもんず) URL: http://konakadaicommons.jimdo.com/
活動開始年度	平成20年度
活動拠点	千葉市立園生小学校 千葉市小中台公民館
活動範囲	千葉市稲毛区小中台中学校区
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	6 人 子育てサポーター 1人、主任児童員 2人、民生・児童委員 1人、 保育士 1人、臨床心理士 1人
具体的な活動内容	<p>1 活動目標 「家庭教育支援チーム」+「地域の家庭教育支援協働コーディネーター」 =「こもんず」 -「こもんず」は、小中台の家庭と各種団体を「つなげる」存在を目指します。-</p> <p>2 学習機会の提供 子育て親育ち講座: 乳幼児から思春期までの保護者を対象に、子育てについての講座を開催し家庭教育の啓発を行う。</p> <p>3 相談対応</p> <p>①グループカウンセリング(子育て井戸端会議): 保護者を対象に、臨床心理士などをファシリテーターとしたグループワークを実施する。</p> <p>②個別相談対応(こもんずカフェ): 地域のカウンセリング有資格者の協力を得て、事前申込による個別相談活動を実施する。身近なところで、相談窓口としての地域拠点となることを目指す。</p> <p>3 地域のネットワークづくり</p> <p>①地域協力者会議: 家庭教育支援チーム活動のためのネットワークづくりのための会議。学校、PTA、青少年育成委員会、保育所や公民館、保健福祉センター等の代表に参加いただき、子どもや子育て家庭の状況や各団体の取組みについて意見交換や教育、保健福祉現</p>

	<p>場との情報共有を図る。</p> <p>②家庭教育フォーラム:地域の様々な方に集まっていただき、家庭や地域の教育力を考えるとともに、子育てをテーマに、地域住民及び各種団体の顔の見えるつながりをつくる。</p> <p>4 広報活動 年4回(春・夏・秋・冬号)の定期刊行及び臨時号の発行を行う。 「こもんず」シンボルマーク</p>  <p>※このマークは、こもんずが活動拠点を置く園生小の小学5年生の女子児童のアイデアを基にデザインされたものです。</p>
<p>活動を通して感じていること (成果、課題など)</p>	<p>○成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームに対する認知度が向上した。 ・講座内容・実施場所等の拡充と、新たな参加者層を開拓できた。 ・学校・公的機関・地域団体との連携 が促進された。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座に参加しない(できない)保護者に対する支援を可能とする「アウトリーチ型プログラム」についての検討が必要となっている。 <p>(市民の参加を待つのではなく、自ら市民のもとに出向く活動の検討)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の家庭教育支援を支える人材の発掘と育成 ・家庭や地域の状況に即した活動の企画と成果の検証 ・小中台地域における、家庭と子育て・家庭教育支援に携わる各種団体とをつなげる「協働の核・コーディネート組織」としての確立